公開シンポジウム

昆虫たちの現状から考える鳥取県の自然

鳥取県に新たにやってきた昆虫、花にあつまる甲虫「ハナノミ」、そして鳥取砂丘で保護活動が行われだした「ハンミョウ」、これらの研究成果を中心に、昆虫たちの今の状況から、鳥取県の自然を考えます。

日時 2018年12月1日（土）
14:00 ～ 15:30

会場 鳥取県立博物館 2階 講堂
鳥取市東町2丁目124番地

プログラム

主旨説明 モデレーター：**川上　靖**（鳥取県立博物館）

講　　演 **「鳥取県で新たにみつかった昆虫たち」**
田村昭夫（鳥取昆虫同好会・日本鱗翅学会）

「新参者がみた鳥取の甲虫
～カミキリムシからハナノミまで，いろんな甲虫をご紹介～**」**
鶴　智之（鳥取県立博物館）

「鳥取のハンミョウ」
福田侑記（日本甲虫学会）

総合討論 コメンテーター：**鶴崎展巨**
（鳥取大学農学部／鳥取県生物学会会長）

入場無料

申込み不要

【お問い合わせ】鳥取県立博物館　学芸課　TEL 0857-26-8044

主催：鳥取県生物学会・鳥取県立博物館